

## 前回実施アンケートとりまとめ

### ○事務局説明でわかりにくかったところ

- ・意味不明なところがあった。
- ・言葉が弾みすぎて聞き取りにくかった。
- ・具体的なところが分かりにくかった。
- ・ページ 20、文化芸術をすべての人に項目には文化祭出店や育成クラブの会員数が記載されていますが、それ以外に若い人たちの利用もあると思います。そのことも踏まえて、どの世代が利用をしているかと言う、まとめもいるのではないかと思います。
- ・具体的に町の実態からどのようにしたいのか。

### ○中川委員長分かりにくかったところ

- ・話のトーンが一定で眠っている人が結構いた。
- ・自己実現とは何かその意味
- ・体育館使用で賄えるところは広陵町にある学校の体育館も使用できないのではないのでしょうか。文化的な事は公民館ホールを使えるようにうまく使えるようにするべきだと思います。公民館を建て替えせずに問題点を修復で良いと思う。
- ・一般論として大変勉強になりましたが、広陵町に関してはこれをもとに我々が話し合いをする機会をもっと増やすべきだと思います。

### ○その他、聞けなかったこと（質問・感想など）

- ・立派なホールも欲しいけど、発表するにはそれなりの発表内容が必要なので、生涯学習の意味を再認識して勉強しなければいけないと感じた。  
知らないことが多かった。町の財政はもっと知りたい。
- ・私自身の問題意識の弱さを反省します。かぐや姫ホールの建て替えを望むには、本日お聞きしたことをちゃんと勉強することありきでないといけないと考えました。  
その上でホールを使用させていただいている者として、さらに高い芸術性を高めていきたいと希望いたします。
- ・中川委員長の話はとても考えさせられさせられて良かったが、公民館建て替えの話をもっと聞きたかった。町としては公民館をどうしたいのかわからない。やはり、1 番耐震性かどうかについて聞きたかった。今日参加した意味がよくわからない。
- ・ヒマ・ヒト・健康・家族の平等や生涯学習についてもっと知りたい。

- ・文化と生涯学習、基本的人権のつながりや関係を具体的に教えて欲しい。
- ・建て替えに関して公民館のホールは一体と考えております。別々での建て替えは考えられません。
- ・公民館建て替えのお話と思い出席しましたので、中川先生のお話は大変勉強になりましたが何か納得していかない気持ちです。何か違うと思いました。
- ・広陵町の人口でこれだけの文化施設があると言う事ですが多いのでしょうか。本日の趣旨は生涯学習の本来の目的を学ぶことなのか、建て替えのことなのかよくわかりませんでした。しかし、具体的にどうしていったら良いのかということを考える機会になりました。責任者は、何回か講習を受けると言う事は知りませんでした。
- ・ホールが充実すれば若い方が演奏会など利用される機会が増えると思いますが、先のことを考えると負担になるのでそれも不安です。最後に具体的に建て替えの方法の話が出たのでよかったです。ホールを希望します。
- ・特になのですが、本日は勉強会だけだと思いました。公民館と言えば災害時の避難所と言うイメージが湧いています。
- ・いろんなことを教えていただきありがとうございました。公民館とかぐや姫ホールはセットで考えます。歴史資料館も同じです。時間配分を考えてください。最後まですべての人に聞いてもらいたかったです。途中退場は残念です。
- ・公民館の建て替えについては慎重に予算と将来を考えて検討してほしい。
- ・高齢化が進んでおり、少子化が進んでいることも確かですが、身近なところでは子育て支援のボランティア活動や3人目を出産とされるという方も多くおられます。子育てしやすい環境を作っていただけると広陵町に若い人が増える政策をと思いますよろしく申し上げます。
- ・私はもっと若い世代の親・子が楽しんで使用できるよう、こんな活動があると言うことを写真や体験を用意し、広陵町民に伝えるべきだと思います。  
高齢の方の時間の使い方と放課後、土、日に使える若い世代でいろんな場面に対応するのも良いのではないのでしょうか。また、体育館使用3時間が最大となっていますが

試合で 1 日使用可なども考えていただけたらどんどん広陵町に人が集まってきます。料金は少し今より上げて良いかと思えます。広陵町民が使うのであれば個人的には、1 日使用も公民館も含め考えていただきたいと思えます。

- ・この会に出席できたことがよかったです。町の内容も少し把握できたことで公民館を利用するものとして少し理解できたものの、このような回に委員の方がいらしたことを知り、私も他の方も戸惑っておられました。そうだとしたら先生のおっしゃったリーダーの勉強会は必要かと思えました。
- ・お疲れ様でした。現状と課題も資料が詳しく、とても理解が深まりました。勉強会では必要課題と要求課題について知ることができました。前回からも勉強会行ってきましたが、重ねることでも勉強になっています。
- ・前半の役場資料の長々とした説明は何だったのでしょうか。
- ・本日参加者の考えと理解が十分にされていないため、意見質問がバラバラであり、今後の運用を検討してほしい。
- ・学生や大人たちと共に活動しているクラブですが、意見はありません。
- ・公民館の充実だけで、ホールは簡単なもので良いと思う。
- ・公民館がメインで考える。
- ・私たちは稽古として発表する場として、かぐや姫ホールを使用させていただいておりますので 2 つが一体となっています。厚かましいとは思いますが両方とも良いものが建てられたらと願っています。
- ・自治体として文化芸術の根拠としての公民館であることがわかった。視野の広がる良い勉強会でした。専門家の先生の話はまた機会があれば聞きたいです。コストの前に基本的な文化芸術とは？とか、公民館の役割とかの認識が深まりました。ホールも公民館と思っています。
- ・公民館が休館の場合、その他の施設（グリーンパレス）も自由に利用できるようお願いします。

- ・中川先生のお話を信頼を持って講義をお聞きしていました。最後の締めのご挨拶でこども育成会クラブ辻さんの書類が配布されたことへの説明に少しがっかりしました。
- ・文化芸術に関する行政の予算や維持費など、具体的な経費を広くこのように知らせてもらう機会をもっと作ったら公民館などの現状維持か、建て替えか、をもっと真剣に考えられるのではないかな。

署名活動の最初は、もし新しく公民館を建て替えるならどのようなものにするか？というのがなく、とにかく、まず署名をと言う、とても曖昧なところからスタートしたように思います。署名を集めるのも、とにかく署名を！とだけで、真剣に考えた人はどのくらいだったのだろうか？

かぐや姫ホールができた時は大きなものを作るには必要な予算もなく、大きな発表会などは音響等の良い隣の町のホールを借りられたら良いと言う当時の町長の考え方だったと聞いています。私は良い考え方だと思います。